

## アシストコンサルティング / 江尻幸雄からの『2分で読切りニュースレター』

このニュースレターは名刺を交換させて頂いた方へお送りしています。不要な場合はご一報いただくか、空メールを返信頂ければ次回より停止いたします。この記事がご参考になれば幸いです。

今回のテーマは、、、『天候とビジネス =リサーチ編=』です

170623 第4号「天候とビジネスの関係」でコンビニにおでんが並ぶタイミングについて述べましたが、8月中旬を過ぎどうなったでしょうか？差が出やすいスタート時の“今”をあえて選んで、実際にコンビニにリサーチに行きました。

## ● 店舗でのリサーチ =おでんが並んでいた！

降温商品である「おでん」の品揃えの検証です。リサーチの対象は神戸市内のとあるエリア 300m四方にある大手コンビニの3チェーン各3店舗、計9店舗です。まずAチェーン。1店目、しっかりありました！しかもフルラインナップ。この店では8月17日から並べ始めたそうです。店主曰く、同じ系列のコンビニでも店の判断により16日から並べた店もありとのこと。確かにリサーチ3店舗ともばらばらでした。次にBチェーン。面白いのは1年中おでんを置いている店。9店舗の中で唯一です。このチェーンでも対応がばらばらでしたが、各チェーンの中で最も統制がされていると思っていたので意外でした。

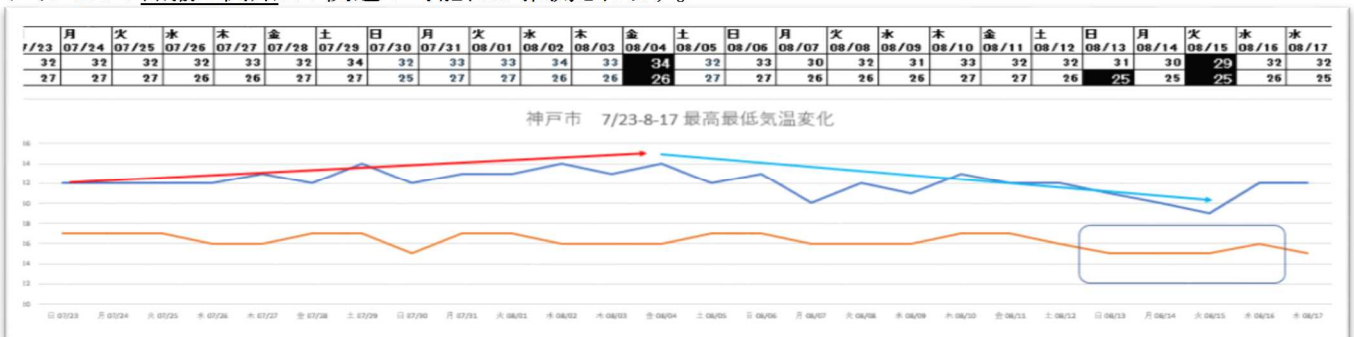


最後にCチェーン。3店舗とも来週からのセール告知とおでん什器の展示のみ。ある意味統制がとれている？

さて、このように現場をチェックすると開始が9店全部同時ではありませんでしたが、逆に言うと本部の対応力の差でしょうか？また、各チェーンに共通していたのは本格的にセールを始めるのが8月24日頃からのようです。コンビニでおでんが売れ出すのは最高気温が24度を下回る9月下旬～10月初め頃ですから、やはりこの8月下旬頃が本格的な品揃えの開始になるのですね。皆様の地域ではいかがでしょうか。

## ● 机上でのリサーチ =気温の変化との関連を読み解く

それでは次に気温の推移との関連性を検証してみましょう。下のグラフは神戸市における7月23日から8月17日までの26日間の最高・最低気温に傾向線を付け加えたもので、8月4日の34度・26度をピークとして、登り傾向だった最高気温が降り傾向に転じたのが分かります。さらに最低気温が25度を切った降温の頃(8月13日)におでんの品揃え開始との関連の可能性が推測されます。



但し気温データだけでなく、その解釈と予測の差、またその他の様々な実績データ、体感温度や季節感を勘案し(それがノウハウです)、戦略の差となって現れます。必ずしも温度変化のみで品揃えが決定される訳ではありませんが、重要なファクターであり、誰でもが分かり易い指標であることは机上でのリサーチからも確認できます。

この続きは [SMSOのHP](#) をご参照ください。最後までお読み頂きありがとうございました。

アシストコンサルティング 代表 江尻幸雄 中小企業診断士 / 上級シスアド / 認定経営革新等支援機関

【 組織開発コンサルタント：組織活性化を通じ、良質な売上の確保を！ 】

ALL Rights Reserved By assistConsulting